

◆ 今週のコメント

- ・ 麻しんの報告が第17週, 18週に各1例ずつありますが, 今週の報告はありません。全国では, 例年4月から6月に多くなっています。また本年は, 関東地方を中心に流行しており, 特に年長者で顕著に多くなっています。本市においても依然警戒が必要です。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は0.83で, 過去5年平均値(0.62)を上回っています。行政区別にみると, 特に西京区で多くなっています。
- ・ 突発性発しんの定点当たり報告数は0.66で, 本年で最も多い値であり, また, 過去5年平均値(0.37)を上回っています。年齢階級別にみると, 1歳(59.3%)が最も多くなっています。
- ・ ヘルパンギーナの定点当たり報告数は0.27で, 本年で最も多い値であり, また, 過去5年平均値(0.15)を上回っています。
- ・ 百日咳の報告が2例(6ヶ月～11ヶ月, 3歳)です。本年の累積報告数は15例で, 過去7年間(平成12年～平成18年)の同時期の累積報告数2～11例と比べて最も多くなっています。
- ・ 発生状況の概況グラフに腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の報告数の推移を掲載しています。今週の報告はありませんが, 本年の累積報告数は10例で, 過去7年間の同時期の累積報告数2～6例と比べて最も多くなっています。なお, 全国の過去5年間の平均値をみると, 夏季にピークがみられ, 今後注意が必要です。

◆ 今週のトピックス:<感染性胃腸炎>

- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は6.83で, 本年で最も多く, 過去5年間(4.07～6.80)と比較しても最も多くなっています。詳細はトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・ 二類:結核 2例(肺結核 2例)
- ・ 三類:細菌性赤痢(フレキシネル) 1例
- ・ 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.19	13
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	6.83	280
	② 水痘	1.29	53
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.83	34
	④ 突発性発しん	0.66	27
	⑤ 流行性耳下腺炎	0.32	13
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

病原体情報

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)
ポリオウイルス3型(1)	感染性胃腸炎(第17週)	ノロウイルスGII型(1)	インフルエンザ(第3週)
A群ロタウイルス(1)	感染性胃腸炎(第19週)		

【次ページ以降の主な内容】

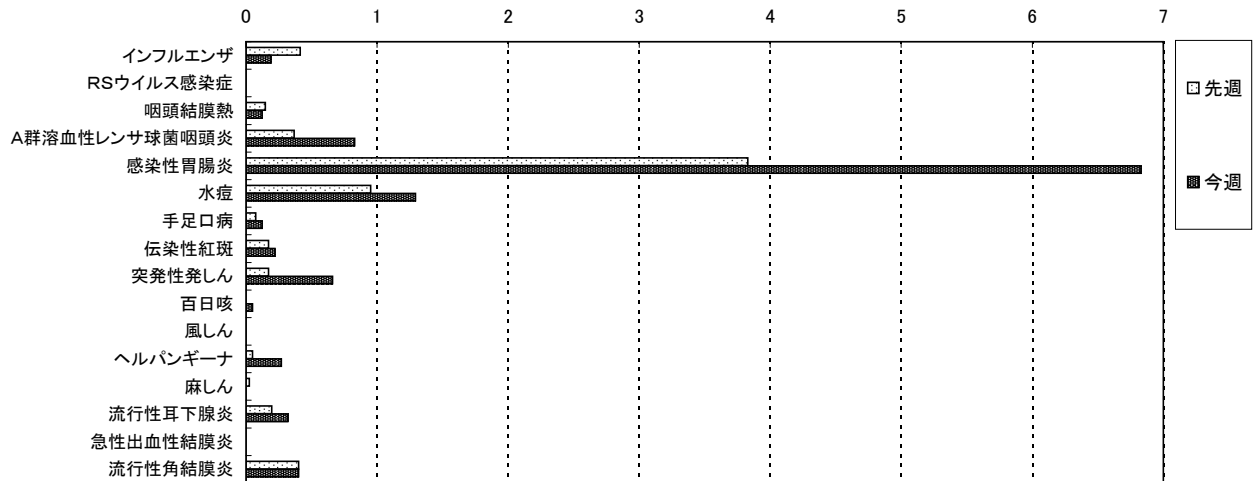
発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<感染性胃腸炎>

付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

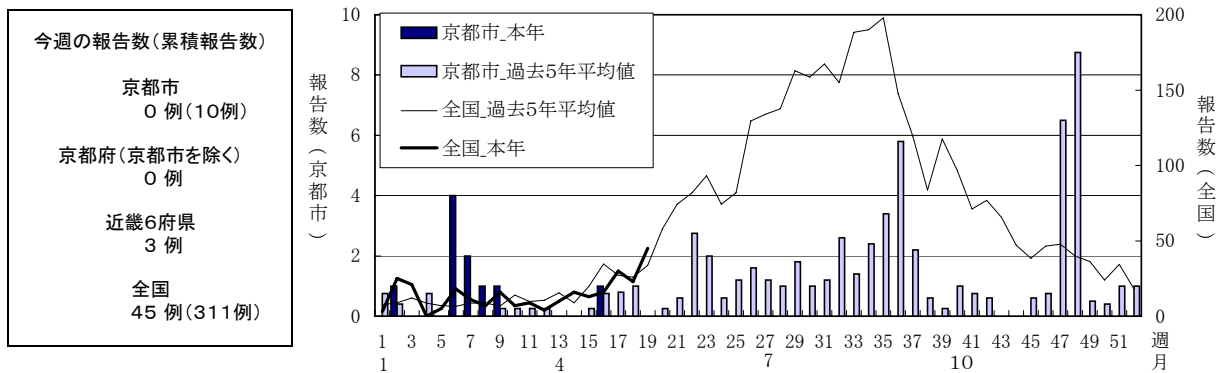
(注)京都市のデータは平成19年5月21日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第19週)と先週(第18週)の定点当たり報告数の比較

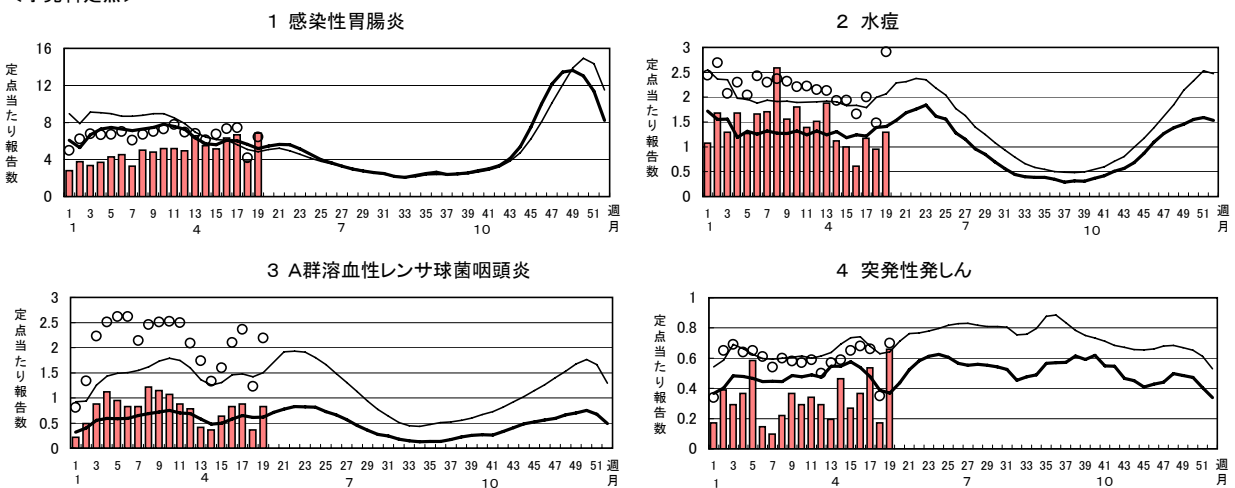


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の報告数の推移

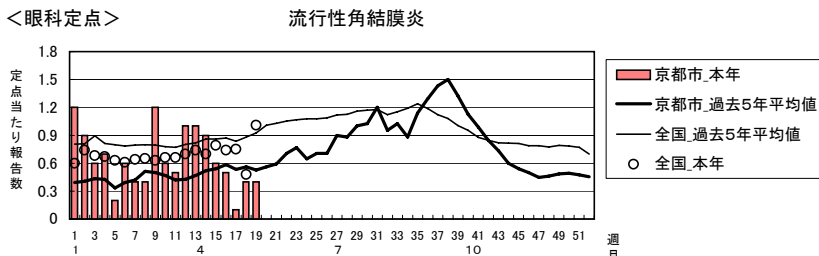


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



今週(第19週)のトピックス:〈感染性胃腸炎〉

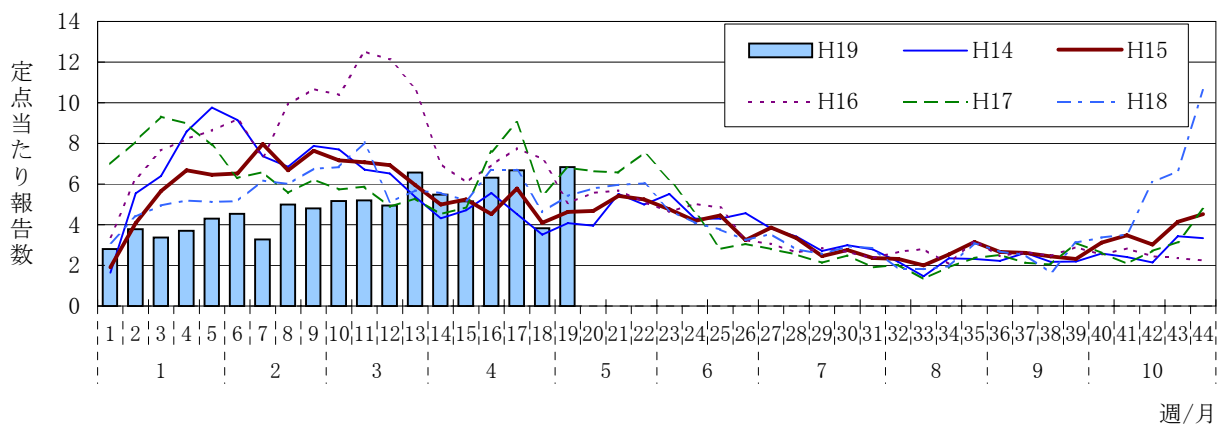
感染性胃腸炎の定点当たり報告数は6.83で、本年で最も多く、過去5年間(4.07~6.80)と比較しても最も多くなっています。

本年の推移をみると、第12週まで過去5年に比べ少ない報告数となっており、第19週までの累積報告数も過去5年間と比較して、最も少なくなっています。

診断名が感染性胃腸炎の場合(食中毒や有症苦情を除く。)の検出病原体の推移では、本年の1月以降はロタウイルスが最も多くなっています。

年齢群別定点当たり報告数では、3歳及び5歳以上の年長者で、第16週、17週に比べて多くなっています。

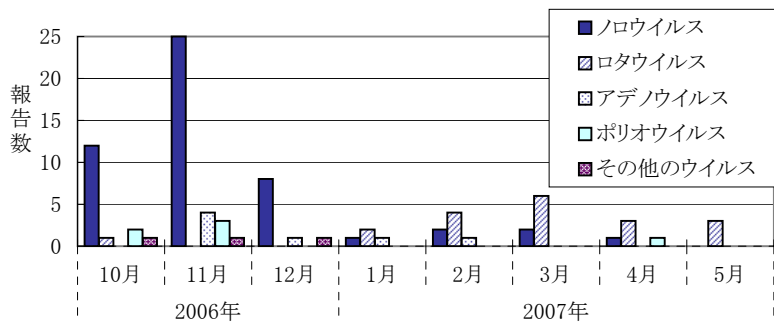
定点当たり報告数の推移(H13~19年)



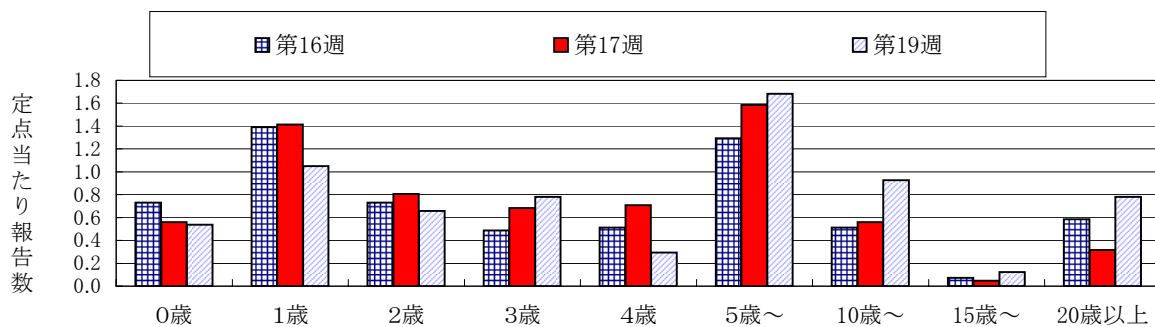
年別定点当たり報告数

年	年間	累積 (第1~19週)
平成14年	274.00	116.1
平成15年	268.51	110.0
平成16年	308.17	157.1
平成17年	313.61	126.0
平成18年	343.12	106.7
平成19年	—	91.7

感染性胃腸炎の病原体検出状況の推移



年齢群別定点当たり報告数の推移 (ただし、連休を含む週である第18週を除く。)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第19週

疾病,保健所別報告数

平成19年5月7日～平成19年5月13日

データ入手日:平成19年5月21日

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※)	成人麻しん	
男女合計																						
北	3	-	-	1	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	1	-	-	1	5	7	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	1	-	-	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	1	-	1	2	22	1	-	1	1	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	32	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	1	14	3	-	1	4	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	2	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	1	-	-	7	53	10	-	-	7	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	23	4	2	-	2	-	-	1	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	4	1	30	4	3	2	10	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	4	-	-	18	72	14	-	5	3	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	13	-	5	34	280	53	5	9	27	2	-	11	-	13	-	4	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※)	成人麻しん	
男女合計																						
北	0.43	-	-	0.25	2.25	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	0.20	-	-	0.33	1.67	2.33	-	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	0.14	-	-	0.25	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	0.20	-	0.33	0.67	7.33	0.33	-	0.33	0.33	-	-	0.33	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	16.00	1.50	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	0.25	3.50	0.75	-	0.25	1.00	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	0.67	-	-	1.00	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	0.20	-	-	2.33	17.67	3.33	-	-	2.33	-	-	0.67	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	4.60	0.80	0.40	-	0.40	-	-	0.20	-	0.40	-	4.00	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.57	0.14	4.29	0.57	0.43	0.29	1.43	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	0.57	-	-	4.50	18.00	3.50	-	1.25	0.75	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	0.19	-	0.12	0.83	6.83	1.29	0.12	0.22	0.66	0.05	-	0.27	-	0.32	-	0.40	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第19週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年5月7日～平成19年5月13日

データ入手日:平成19年5月21日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	13	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	2	4	1	1	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		5	-	-	-	2	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		34	-	-	3	-	2	6	6	2	4	1	2	5	1	2	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		280	4	18	43	27	32	12	17	15	15	11	11	38	5	32	-	-	-	-	-	-
水痘		53	4	1	9	12	7	9	1	3	-	2	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-
手足口病		5	-	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	9	-	-	-	-	-	1	2	1	2	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		27	2	6	16	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		11	-	-	3	3	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		13	-	-	-	2	1	1	2	1	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-
細菌性髄膜炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	0.19	-	-	0.01	-	0.01	-	0.04	-	-	-	-	-	-	0.03	0.06	0.01	0.01	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.12	-	-	-	0.05	-	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.83	-	-	0.07	-	0.05	0.15	0.15	0.05	0.10	0.02	0.05	0.12	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		6.83	0.10	0.44	1.05	0.66	0.78	0.29	0.41	0.37	0.37	0.27	0.27	0.93	0.12	0.78	-	-	-	-	-	-
水痘		1.29	0.10	0.02	0.22	0.29	0.17	0.22	0.02	0.07	-	0.05	-	0.07	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.12	-	0.02	0.02	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.22	-	-	-	-	-	0.02	0.05	0.02	0.05	-	0.02	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.66	0.05	0.15	0.39	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		0.05	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.27	-	-	0.07	0.07	0.07	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.32	-	-	-	0.05	0.02	0.02	0.05	0.02	0.05	0.02	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.30	-	0.10	-	-	-
細菌性髄膜炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第19週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年5月21日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	279	172	123	93	28	13
RSウイルス感染症	1	-	1	-	-	-
咽頭結膜熱	5	5	3	3	6	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	26	34	36	15	34
感染性胃腸炎	225	211	259	274	157	280
水痘	46	41	25	48	39	53
手足口病	4	5	5	5	3	5
伝染性紅斑	4	20	5	7	7	9
突発性発しん	19	11	15	22	7	27
百日咳	-	-	3	2	-	2
風しん	-	1	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	1	1	1	2	11
麻しん (※)	-	-	-	1	1	-
流行性耳下腺炎	10	14	9	1	8	13
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	9	6	5	1	4	4
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	618	513	488	494	277	456

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	4.10	2.53	1.81	1.37	0.41	0.19
RSウイルス感染症	0.02	-	0.02	-	-	-
咽頭結膜熱	0.12	0.12	0.07	0.07	0.15	0.12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.37	0.63	0.83	0.88	0.37	0.83
感染性胃腸炎	5.49	5.15	6.32	6.68	3.83	6.83
水痘	1.12	1.00	0.61	1.17	0.95	1.29
手足口病	0.10	0.12	0.12	0.12	0.07	0.12
伝染性紅斑	0.10	0.49	0.12	0.17	0.17	0.22
突発性発しん	0.46	0.27	0.37	0.54	0.17	0.66
百日咳	-	-	0.07	0.05	-	0.05
風しん	-	0.02	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.02	0.02	0.02	0.02	0.05	0.27
麻しん (※)	-	-	-	0.02	0.02	-
流行性耳下腺炎	0.24	0.34	0.22	0.02	0.20	0.32
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.90	0.60	0.50	0.10	0.40	0.40
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	13.05	11.30	11.09	11.22	6.79	11.30

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。